

EA158EA-1 エアードリル 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。
取扱説明書はいつでも読めるように大切に保管してください。

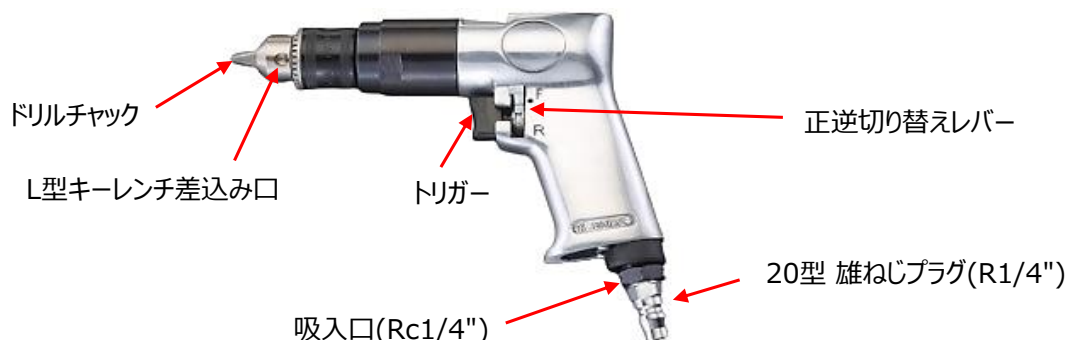
Ver1.1

	警告	誤った取扱いをした場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。	
	注意	誤った取扱いをした場合、軽傷や財産の損害を負う恐れがあります。	
		してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。

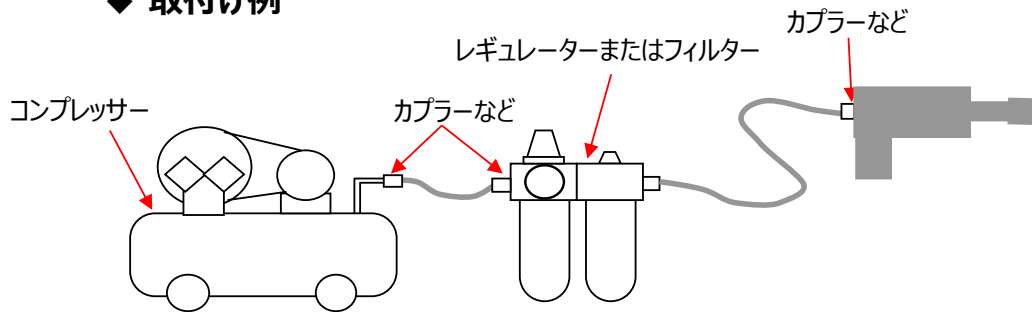
 警告	
 必ず守る	・使用時はゴーグル、マスク、手袋、耳栓等の保護具を着用する。 ・使用圧力を守り、使用する。
 禁止	・高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としない。 爆発の危険があります。エアーコンプレッサーによる圧縮空気を使用してください。 ・爆発の危険性がある環境下では使用しない。 ・使用中は可動部に触らない。 手が触れると怪我をする恐れがあります。 ・無理な体勢で使用しない。 ・長時間の連続使用をしない。 騒音による難聴の恐れ、振動などにより疾病や腱鞘炎になる恐れがあります。 ・電気に接触させない。 エアーツールは絶縁されていません、感電の恐れがあります。 ・投げたり落としたり衝撃を与えない。 事故や故障の原因となります。 ・指定された用途以外では使用しない。
 分解禁止	・分解や改造はしないで下さい。 製品の破損や使用中の事故につながるおそれがあります。

 注意	
 必ず守る	・作業前には、各部を点検し損傷、異常がないか確認をする。 ・ドリルビットの取付交換時、作業終了時、エアーツールの運搬時、異常を感じた場合はスイッチを切り、エアーホースを外した状態にする。
 禁止	・使用時は、照明をつけるなど明るい環境で行い、暗所では使用しない。 ・子供が触れる場所には置かない。

◆ 各部 名称



◆ 取付け例



◆ 先端工具 交換方法

付属のL型キーレンチを使い、ドリルチャックを緩めます。
緩めた後は手の力で操作可能です。
先端工具をドリルチャックに差込みある程度、手締めを行った後に
付属のL型キーレンチで3ヶ所均等に締付け作業を行ってください。



◆ 使用方法

エアードリルのトリガーを引くと作動します。
トリガーを握りこんでいる間は作動し、スイッチトリガーを離すと停止します。
正逆切り替えは下記の方法になります。
F側にレバーを動かすと正転で回転します。
R側にレバーを動かすと逆転で回転します。

◆ 仕様

- | | |
|--------------------------|--|
| ●全長… 230mm | ●穴あけ能力… 10.0mm |
| ●重量… 1,06kg | ●チャックサイズ… 1.0～10.0mm |
| ●使用圧力… 0.62MPa | ●回転数(無負荷時)… 1,800rpm |
| ●使用コンプレッサー… 3.7kw以上 | ●エア消費量… 85L/min |
| ●使用エアホース内径… 3/8" | ●吸入口… Rc1/4"(プラグ付き) |
| ●付属品…L型キーレンチ | ●三軸合成値… 5.0m/s ² ISO28927-2 |
| ●騒音値… 85.3db(A) ISO15744 | |

【保管・メンテナンス】

- ・乾燥した場所に保管してください。(湿気があるとサビが発生する場合があります。)
- ・ゴミや異物が侵入しない様にし、取扱説明書と一緒に保管してください。
- ・サビと摩耗を防ぐ為、ご使用前に注油口より注油して下さい。
(ISO VG10のエアーツールオイルを数滴たらず)
- ・使用状況に応じて、定期点検をして下さい。

<振動工具の三軸合成値について>

仕様欄に数値を記載しています。

日振動ばく露量A(8)は、厚生労働省の下記サイトで 求めることができます。

<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/090820-2a.pdf>